

令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

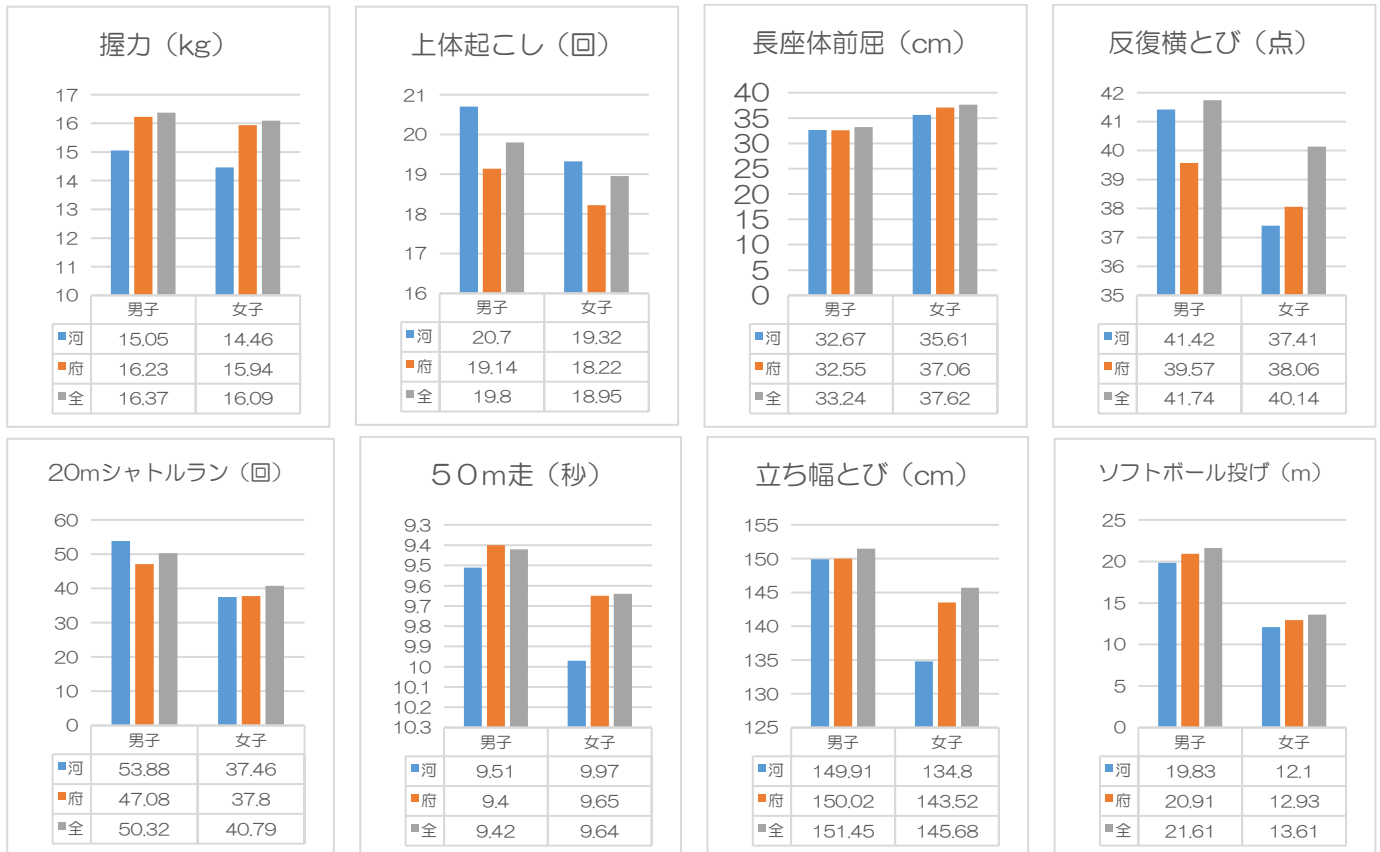
～ 河南町立小・中学校の結果の概要 ～

この調査の目的は、全国小学5年生、中学2年生の児童生徒の体力・運動能力の状況を把握し、課題の検証を通して改善に生かすためのものです。

1. 調査結果の取り扱いについて

- (1) この調査は、序列化や競争を目的とするものではありません。
- (2) この調査で測定できる体力・運動能力は、特定の一部分であり、学校の教育活動の一側面です。

令和元年度全国体力・運動能力調査 小学校平均値



2. 小・中学校の調査結果の概要

【体力・運動能力に関して】

(1) 小学校

河南町の児童の体力・運動能力は、男子では、上体起こし（筋持久力）や20m シャトルラン（全身持久力）が、女子では、上体起こしが優れています。一方、男子では、握力（筋力）や、ソフトボール投げ（巧緻性）が、女子では、50m 走（疾走能力）、立ち幅とび（跳躍能力）に課題が見られました。課題に応じた運動に取り組んでいきます。

(2) 中学校（中学校は、町内で1校のため、数値の公表を行っておりません）

河南町の生徒の体力・運動能力は、男子生徒では上体起こし、反復横とび（敏捷性）、50m 走が全国平均を上回っています。一方、握力や立ち幅とび、ハンドボール投げ（巧緻性）に課題が見られました。

女子生徒は、持久走、50m 走が全国平均を上回り、反復横とびが全国平均に近い値となっています。一方、握力や長座体前屈、ハンドボール投げに課題が見られました。男女ともに、筋力や巧緻性等の向上を図る運動に取り組んでいきます。

【運動習慣に関して】

河南町の児童・生徒は、「運動やスポーツは大切（やや大切）」、「体育（保健体育）の授業は楽しい（やや楽しい）」と答えた割合が全国平均をほぼ上回っています。ただ、体育の授業以外の1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合が中学校男子を除き、全国より多くなっていることが課題です。

3. 課題解決のために

- ・子どもたちの体力・運動能力が高まる魅力ある授業に取り組みます。
- ・学校全体で、子どもたちの体力向上に向けての取り組みを計画的に行い、成果を検証していきます。

※日々の教育活動にあたり、今後とも保護者、地域の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、取り組んでまいります。